



新型コロナウイルス感染拡大防止対策モデル事業

感染拡大防止対策ツアー

令和2年11月7日（土） 16：30～17：30

奥霧島 皇子原公園 キャンプ場（宮崎県西諸県郡高原町大字蒲牟田3-251）

主催：アーツカウンシルみやざき 宮崎県

協力：宮崎県立看護大学アドバイザーチーム 皇子原公園キャンプフェス実行委員会

今年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大等影響により、宮崎県内をはじめ全国の公立文化施設、劇場、ホールの利用ができない状況が続いています。

これらの状況を受け、アーツカウンシルみやざきでは「新型コロナウイルス感染拡大防止対策モデル公演事業」として、感染症の専門家の指導のもと、感染防止対策を施したオーケストラ、演劇、屋外公演を実施します。

モデル公演第3弾は「つづくさんのようだよ」タイアップ 皇子原公園 キャンプフェス「文化と音楽の祭典」において、宮崎県立看護大学アドバイザーチームにも助言をいただきながら、感染拡大防止対策を徹底した屋外公演を行います。

マニュアルより考え方

今回のモデル事業では、この対策をしなさいと強要するものではなく、この公演をここで行うに当たり、私達はこう考えましたという考え方を知っていただきたいです。画一的な対応をお伝えするのではなく、対応策の根底にある考え方を知っていただきたいと思っています。「コロナとともに生きていく社会」の文化芸術活動の実施において思考停止にさせないためのモデル事業であるとご理解ください。

模索 最低限の努力と未来への可能性の

様々な実証実験や研究成果が報告されている中、自分たちの事業ではどうすればいいのか、自分たちの施設ではどうすればいいのか、自分たちからいこうという声をいただいております。この先数年の間において、やらなければいけない対策は変わらなくて、なにかと思えます。常に共存することでは、リスクをゼロに近づける取り組みを今のうちから始めることが大事だと思います。すべての文化事業のモデルにはなりません。自分たちが何をすべきかを考える機会にしたいだけだと思います。

感染防止対策ツアーでは当日の公演での対策マニュアルを配布し、受付、ステージ裏、楽屋等をめぐり、それぞれがどのような考え方で対策をしているかのガイドを行います。

※当日キャンプフェスの申込みは10月26日で締め切っております。

参加方法：以下の連絡先に参加団体名・参加人数・参加者の連絡先をMAIL、またはFAXでご連絡ください。
アーツカウンシルみやざき FAX：0985-31-2782 MAIL：yama@miyazakigeibun.jp

主催・お問合せ先：アーツカウンシルみやざき（公益財団法人宮崎県芸術文化協会内）
担当：山森 達也（プログラムオフィサー）

〒880-0804 宮崎県宮崎市宮田町3番46号 県庁9号館3階
TEL 0985-38-1150 FAX 0985-31-2782 MAIL yama@miyazakigeibun.jp